

学内インターンシップ

1 単位 (必修)

Understanding Biological Science and Technology

松木 均・教授 / 生物工学科 生物機能工学講座, 堀 均・教授 / 生物工学科 生物機能工学講座

大政 健史・教授 / 生物工学科 生物機能工学講座, 長宗 秀明・教授 / 生物工学科 生物機能工学講座, 辻 明彦・教授 / 生物工学科 生物反応工学講座

野地 澄晴・教授 / 生物工学科 生物反応工学講座, 中村 嘉利・教授 / 生物工学科 生物反応工学講座

【授業目的】各研究室を見学することにより, 研究の最前線に触れ, 生物工学全般にわたる専門分野の知識の拡充をはかり, 専門家としての意識を明確にさせる。

【授業概要】学生は 10 名程度のグループに分かれ, 生物工学科内の各研究室で early exposure を受ける。

【キーワード】研究の動向と内容の把握, 英文論文や研究資料の読解法

【関連科目】『基礎生物工学』(0.5)

【履修要件】特になし。

【履修上の注意】授業を受ける際には, 2 時間の授業時間毎に 1 時間の予習・復習をしたうえで授業を受けることが, 授業の理解と単位取得のために必要であり, 事前に各研究室の研究内容について文献検索などの準備を行い, 授業後は課題に関する取りまとめなどの復習を行うこと。

【到達目標】

1. 生物工学分野の総合的理解 (授業計画 1-7).
2. 生物工学分野におけるコミュニケーション能力 (授業計画 1-7).
3. 外国語による生物工学の理解 (授業計画 8).

【授業計画】

1. 生物工学科研究室の概要説明と学内インターンシップ実施総論
2. 生物工学科研究室 1 の研究内容と動向を, 英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに, 与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ
3. 生物工学科研究室 2 の研究内容と動向を, 英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに, 与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。
4. 生物工学科研究室 3 の研究内容と動向を, 英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに, 与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。
5. 生物工学科研究室 4 の研究内容と動向を, 英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに, 与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。

6. 生物工学科研究室 5 の研究内容と動向を, 英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに, 与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。

7. 生物工学科研究室 6 の研究内容と動向を, 英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに, 与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。

8. 生物工学科研究室 7 の研究内容と動向を, 英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに, 与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。

【成績評価基準】出席率 80% 以上で, 到達目標 3 項目が各々 60% 以上達成されている場合をもって合格とする。達成度は授業態度 (20%), 課題発表あるいは課題報告書 (80%) で評価する。

【JABEE 合格】成績評価と同じ。

【学習目標との関連】本学科教育目標 (B), (C) に対応する。

【教科書】受講者に講義資料を配布する。

【参考書】各担当教員から与えられた論文や研究資料等

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215718>

【対象学生】開講コース学生のみ履修可能

【連絡先】

⇒ 生物事務室 (M 棟 703)

【備考】原則として再試験は実施しない。